



### 家族からいただいた温かいメッセージ ～私の大切な子どもへ～

○ 合宿の一週間は元気に過ごせましたか？  
卵は食べられるようになりましたか？  
仕事の行き帰り東公民館の前を通るたび今何しているのかなぁ、頑張っているのかなぁと思いがら通りすぎていました。  
毎日話してくれる学校での出来事も、聞けないとなると何だか一日が物足りない感じでした。一週間会えなかった分、お母さんの頭の中は、ふだんよりもたくさんあなたのことを考えていました。洗たく、料理、買い物、いろんなことにチャレンジし、自信もついたことでしょう。  
合宿でお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れないでください。仲間とすごし、体も心もたくましくなったあなたに会えるのを楽しみにしています。  
(父・母より)

○ チャレンジ合宿を楽しんでいますか？自分たちでしないといけないこともたくさんあると思いますが、マイペースのあなたがちゃんとみんなについていっているか、お父さんとお母さんはそのことが心配でした。改めてあなたの成長を地域の皆様に支えていただいていることをお母さんは感謝しています。あなたも感謝しなければいけないことを実感したでしょう。お父さんは心配性で、あなたが大丈夫かといつも言っています。妹は初日から、お姉ちゃんがいないとケンカもできん…さみしい…あと何日で帰るん？と毎日待っています。  
そして、家族みんなにとってあなたの存在が大きく、大切なことを感じています。合宿体験できたことで、家族みんなも成長しました。本当にありがたいことです。うんと成長して帰ってきてね。皆あなたが帰るのを楽しみにしています。  
(お母さんより)



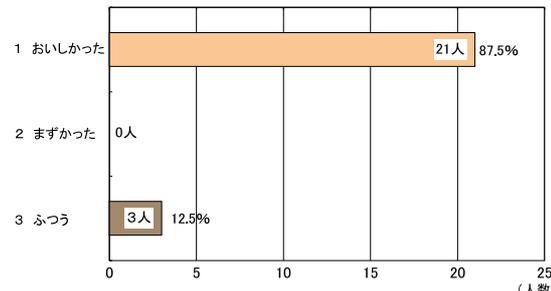
閉所式では、24名に赤星教育長から修了証を授与されました。

子どもたちは、この合宿生活を通じ、自分のことを自分でやることの大切さ、仲間と協力しあうことの大切さ、仲間といることの楽しさ、人思いやる気持ちの大切さ…など、たくさんのお話を学んだようです。  
また、家庭を離れていた7日間は、子どもたちにとって家族の方にとっても、家族一人ひとりの尊さを改めて考えるいい機会になったのではないのでしょうか。  
最後に、「まさきっこチャレンジ合宿」を温かくご支援くださいました、更生保護女性会北伊予支部の皆様、交通安全協会北伊予支部の皆様、北伊予小学校の先生方、PTAの皆様、大学生ボランティアの皆様、厚くお礼申し上げます。(教育委員会スタッフ)

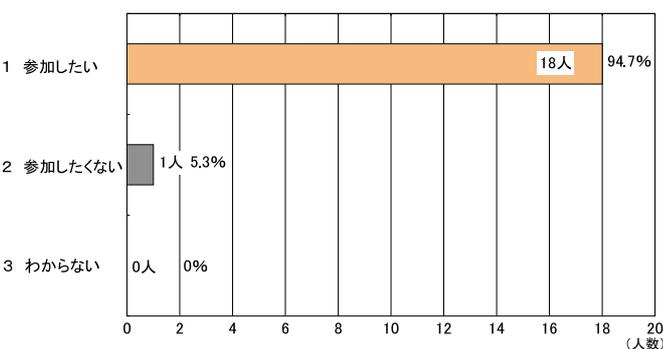
#### Q 7 教育委員会スタッフの対応は？



#### Q 5 毎日のごはんは？



#### Q 8 また来年も参加したいですか？ (4・5年生対象)



#### Q 6 合宿の日数は？

